

1. 科目名 (単位数)	障害の理解Ⅱ (2単位)		3. 科目番号	SNMP3115
2. 授業担当教員	山下 喜代美			
4. 授業形態	講義、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	障害の理解Ⅰの単位を修得していること			
7. 講義概要	医学的側面からの基礎知識として、身体、精神、知的・発達障害、難病などについて学び、その症状や合併症などが日常生活に及ぼす影響を理解した上で、障害のある人やその介護者を含めた生活支援を行うための根拠となる知識を習得することをねらいとする。			
8. 学習目標	1. 各機能障害の原因を学び、症状や特性を理解することができる。 2. 各種障害による身体的・心理的影響について考えることができる。 3. 各機能障害がある場合の生活への影響について正しく認識することができる。 4. 症状や合併症に応じた介護の留意点について考えることができる。			
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	事前事後学習用のノートを準備し、毎回必ず実施しておいてください。ノートは適宜提出を求め、学習状況を確認します。それぞれの障害に関連する身体構造と機能について理解しておいてください。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 最新 介護福祉士養成講座 14 障害の理解 第2版 中央法規。 【参考書】 病気がみえるシリーズ①②③④⑤⑥⑦⑧⑩⑪ メディックメディア			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 障害の原因、症状、特性を理解することができたか 2. 障害による日常生活への影響の概略と介護の留意点を理解することができたか ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の10% 2 日常の学習状況 (事前事後学習の実施状況) 総合点の20% 3 期末試験 総合点の70% 知識の定着を図るため、期末試験に重点を置く。			
12. 受講生へのメッセージ	介護福祉士として生活支援を展開する上で障害を理解することはとても重要なことです。医学的知識、用語について確実に理解してください。この科目は、生活支援技術形態Ⅱと同時進行していきます。ここでは障害の知識を身に付け、根拠ある介護技術を実践できるようにしてください。			
13. オフィスアワー	時間割決定後			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	オリエンテーション 本講義について説明 視覚障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 聴覚障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 重複障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp68-95	事前学習	シラバスを読んでおく 視覚、聴覚に関する身体構造と機能を復習しておく	
		事後学習	それぞれの障害による日常生活の不自由さを整理する	
第2回	言語障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp82-86	事前学習	言語に関する身体構造と機能を復習しておく	
		事後学習	言語障害による日常生活の不自由さを整理する	
第3回	心臓機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp96-103	事前学習	心臓の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	心臓機能障害による日常生活の不自由さを整理する	
第4回	呼吸器機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp104-112	事前学習	呼吸器の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	呼吸器機能障害による日常生活の不自由さを整理する	
第5回	腎臓機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp113-119	事前学習	腎臓の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	腎臓機能障害による日常生活の不自由さを整理する	
第6回	膀胱・直腸の機能障害を理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp120-127)	事前学習	膀胱、直腸の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	膀胱・直腸の機能障害による日常生活の不自由さを整理する	
第7回	小腸の機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 肝臓機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp128-148	事前学習	小腸の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	小腸、肝臓の機能障害による日常生活の不自由さを整理する	
第8回	肢体不自由 (運動機能障害) の理解 (原因となる疾患、症状、心理的影響) 教科書 pp56-67	事前学習	運動に関する身体構造と機能を復習しておく	
		事後学習	肢体不自由による日常生活の不自由さを整理する	
第9回	高次脳機能障害の理解① 定義 原因となる疾患、認知系の症状 教科書 pp184-195	事前学習	脳の構造と機能を復習しておく	
		事後学習	認知系の症状を整理しておく	
第10回	高次脳機能障害の理解② 認知系の障害による日常生活への影響 教科書 pp184-195	事前学習	記憶障害による日常生活への影響を考えておく	
		事後学習	半側空間無視の方の生活状態を整理する	
第11回	高次脳機能障害の理解③ 行為系の症状 日常生活への影響 教科書 pp184-195	事前学習	失行と定義される条件をまとめる	
		事後学習	着衣失行の生活状態を整理する	
第12回	難病の理解 (疾患の特徴、症状、心理的影響) 教科	事前学習	難病の定義を確認する	

	書 pp208-217	事後学習	ALS の経過を整理する
第 1 3 回	精神障害の理解（原因となる疾患、症状、心理的影響） 教科書 pp172-183	事前学習	精神障害の特性を読んでおく
		事後学習	精神障害による生活への影響を整理する
第 1 4 回	発達障害の理解（原因となる疾患、症状、心理的影響） 教科書 pp196-207	事前学習	発達のしくみを読んでおく
		事後学習	発達障害の特徴を整理する
第 1 5 回	知的障害の理解（原因となる疾患、症状、心理的影響） 重症心身障害の理解（原因となる疾患、症状、心理的影響）教科書 pp160-171	事前学習	重症心身障害児の定義を確認する
		事後学習	重症心身障害児の自立支援の考え方をまとめる
期末試験			